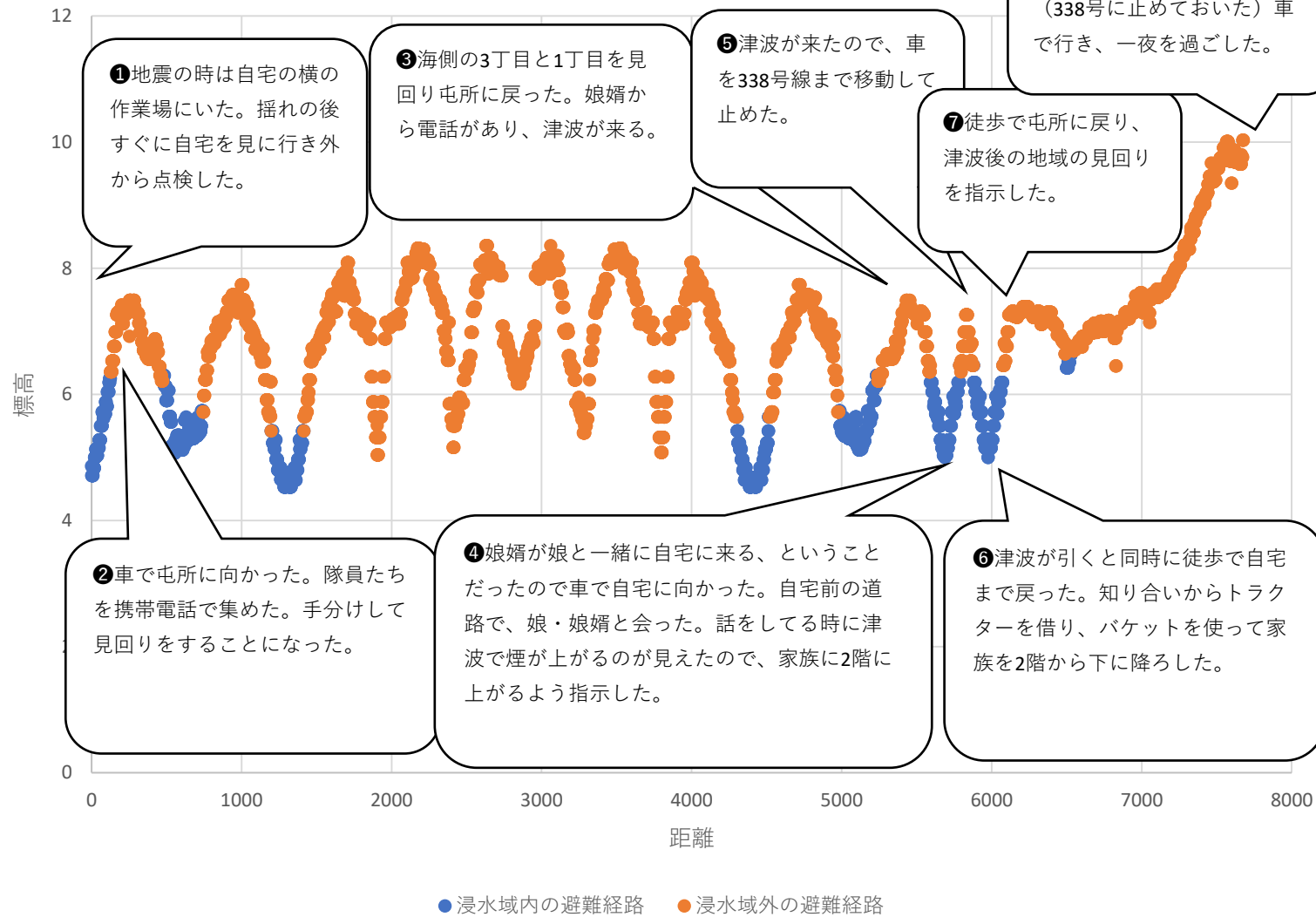


02004





02004

地理情報



移動開始位置



移動終了位置(通過地点)



自宅



海を見る



集まる

津波浸水域

標高

- 0 - 5
- 5 - 10
- 10 - 15
- 15 - 20
- 20 - 25
- 25 - 30
- 30 - 35
- 35 - 40
- 40 - 45
- 45 - 50
- 50 - 55
- 55 - 60
- 60 - 65

⑧ おおぞら小学校へ徒歩と（338号に止めておいた）車で行き、一夜を過ごした。

⑦ 徒歩で屯所に戻り、津波後の地域の見回りを指示した。

⑤ 津波が来たので、車を338号線まで移動して止めた。

② 車で屯所に向かった。隊員たちを携帯電話で集めた。手分けして見回りをするようになった。

③ 海側の3丁目と1丁目を見回り屯所に戻った。娘婿から電話があり、津波が来る。

⑥ 津波が引くと同時に徒歩で自宅まで戻った。知り合いからトラクターを借り、バケットを使って家族を2階から下に降ろした。

④ 娘婿が娘と一緒に自宅に来る、ということだったので車で自宅に向かった。自宅前の道路で、娘・娘婿と会った。話をしている時に津波で煙が上がるのが見えたので、家族に2階に上がるよう指示した。

① 地震の時は自宅の横の作業場にいた。揺れの後すぐに自宅を見に行き外から点検した。

